

# コロナ危機から

# 日本共産党

# 命と暮らし守る市政に

浜岡原発再稼働ストップ、原発ゼロに

リニア工事ストップさせ、「命の水」を守る

くらし・経済

- どこに住んでも安心なまちに
- ◆高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ
- ◆農業、中小商工業支援で地域に活気を
- ◆環境破壊のメガ風力発電など「開発」ストップ
- ◆地震・豪雨災害から市民を守る防災対策強化
- ◆事業計画のない地域の都市計画税は廃止を

御前崎市は廃止

高齢者・子育て

- ◆補聴器購入の助成制度を  
磐田市で実施
- ◆乗合タクシー・ミニバス充実で「住民の足」確保を  
牧之原市  
吉田町で実施
- ◆保育園・学童保育所ふやし待機児解消を  
磐田市で実施
- ◆18歳まで医療費は完全無料に

切実な願いを優先して

コロナ対策

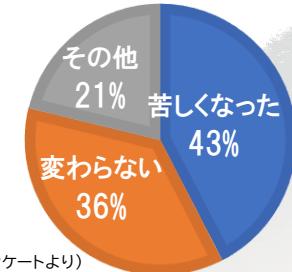
- ◆希望者すべてに無料で抗原検査・PCR検査を
- ◆困っている人すべてに直接支援を
- ◆第2次の「応援給付金」「家賃補助」を
- ◆掛川保健所の復活、医療充実

ワクチン接種と同時に  
リバウンド、変異ウイルス対応を

市政に期待すること

- ◆公共料金値下げ
- ◆国保税引き下げ
- ◆高齢者移動手段
- ◆介護サービス充実
- ◆都市計画税見直し
- ◆地域医療充実

コロナ禍での生活の変化



大型開発優先  
「効率」至上の「行革」  
公共施設の再配置計画

大東温泉・キャンプ場につづき、老人の家・児童館・幼稚園まで民間委託・民間譲渡を計画。少人数学級の流れに逆行する小・中学校の統廃合計画…。  
地方自治体は儲け追求の企業ではありません。  
コロナの教訓を生かし、地域コミュニティ破壊と地域の衰退を許しません。



市議会議員予定候補者  
党市政政策委員長

# 大井正

市民が政治を変える時代です。ご一緒に力をあわせます!

掛川市民の友

2021年4月号外

日本共産党の見解を紹介します。

日本共産党掛川市委員会 掛川市北門8 0537-23-3662

財源はあります

お金の「使い方」を変えれば可能。  
足りないのは「公助の心」です。

家代 2194-6  
TEL・FAX 0537-23-1848  
携帯 090-9918-4515  
ooi-kakegawa@kmf.biglobe.ne.jp